

2009年中堅・中小企業の 帳票アプリケーション利用シェアと評価調査報告

ノークリサーチ（本社〒120-0034 東京都足立区千住1-4-1東京芸術センター1705：代表：伊嶋謙二 TEL：03-5244-6691 URL：http://www.norkresearch.co.jp）は2009年の国内中堅・中小市場における帳票アプリケーションの利用シェアと評価に関する調査を実施し、その分析結果を発表した。本リリースは「2009年版中堅・中小企業のITアプリケーション利用実態と評価レポート」の帳票カテゴリに関する速報である。

＜パッケージ化が進む中、製品のシェアとニーズは中堅企業と中小企業に二分化＞

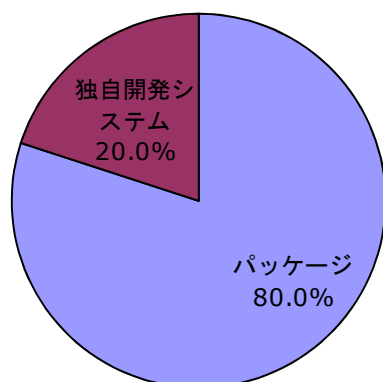
- パッケージ化は今後も進むが、ASP/SaaS活用のためには業務システム全般のサービス化が先決
- 中堅企業ではミドルウェア的位置付けの製品、中小企業では手軽で安価な単体機能製品が伸びる
- ミドルウェア志向の「SVFシリーズ」が高い評価を得る一方、低年商帯は業務に関連した機能を重視

対象企業	年商5億円以上～500億円未満を中心とした国内民間企業
対象地域	全国
対象の選定	弊社所有の企業データベースから抽出
サンプル数	約5,000社対象（有効回収票1,480件）
調査期間	2009年6月～9月

パッケージ化は今後も進むが、ASP/SaaSは業務システム全般のサービス化を待つ状態

以下のグラフは国内中堅・中小企業（年商5億円以上～500億円未満）の民間ユーザ企業に対し、帳票アプリケーションの導入形態現状（パッケージ、独自システム開発、ASP/SaaS形態）の比率を尋ねた結果である。

帳票形態比率



N=360

日本では精細な帳票作成に対するニーズが元々高く、個別システム開発でシステムインテグレータが独自開発する形でカバーしていた。

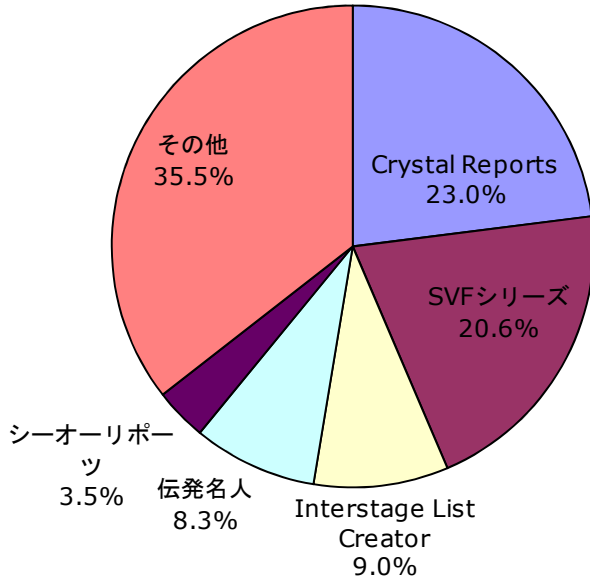
オープン化やWeb化といった節目に合わせて帳票アプリケーションが登場し、現在のパッケージ率は80.0%に達している。

帳票作成コストを削減したいというニーズは強いため、この比率は今後も上昇していくと予想される。

ASP/SaaS形態については帳票出力となる業務アプリケーション自体の形態が自社内運用中心であるため、帳票部分のASP/SaaS導入は極めて少ない状況であると考えられる。

中堅企業ではミドルウェア的製品、中小企業では手軽で安価な単体製品が伸びつつある

帳票パッケージシェア



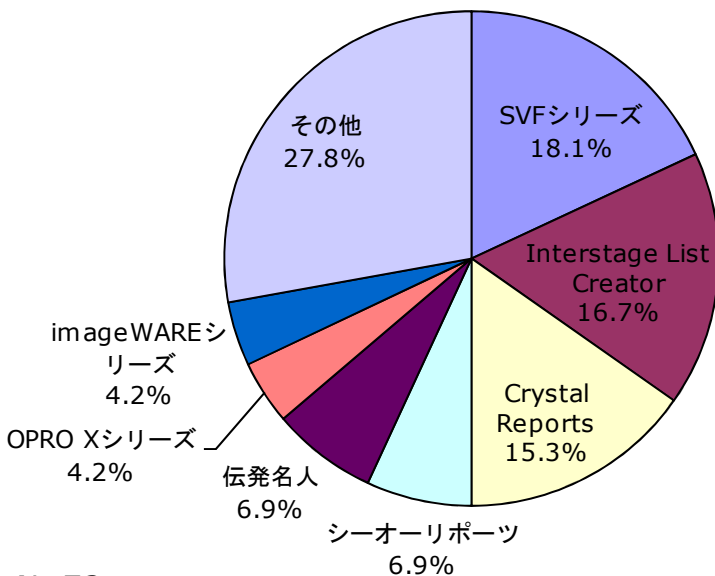
N=288

左グラフはパッケージ利用シェア（現在導入済みのパッケージ製品に関する社数ベースのシェア）の結果である。

上位三製品の「Crystal Reports」「SVFシリーズ」「Interstage List Creator」については昨年と順位の変化はない。

だが、年商50億円以上については「SVFシリーズ」が新たに首位となっている。中堅企業においては単なる帳票出力の機能だけでなく、アウトプット全般を統合的に管理するミドルウェア的機能を持った同製品が受け入れられている状況と考えられる。

帳票利用予定パッケージシェア



N=72

左グラフはパッケージ利用予定シェア（新規導入または、今後も継続して利用する意向のあるパッケージ製品の社数ベースのシェア）の結果である。

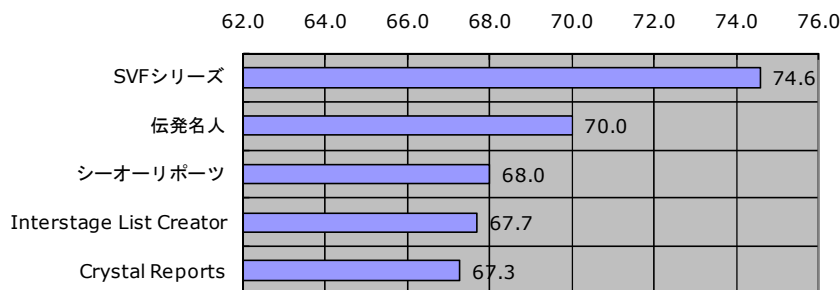
利用シェア同様「SVFシリーズ」「Interstage List Creator」、「Crystal Reports」の三製品で全体の約半数を占めている。

ただし、年商50億円未満では「シーオーリポーツ」や「伝発名人」などといった安価で手軽な製品も存在感を増している。

帳票ニーズの堅調さも影響し、低年商帯においては、多種多様な製品の登場によるシェア拡散が予想される。

ミドルウェア志向の「SVFシリーズ」が高い評価、中小企業は伝票/荷札などの処理を重視

帳票パッケージ評価



N=288

左グラフは利用シェアにおける上位五つのパッケージに対するユーザの五段階評価（製品全体に対する総合的な評価）の結果である。

製品評価では「SVFシリーズ」がやや突出している。日本固有のニーズを踏まえた製品改善に加え、複数業務システムに渡り横断的に帳票機能を提供できるミドルウェアとしての製品展開が高い評価につながっていると考えられる。

一方で、中小企業では伝票や荷札の発行を手軽に行える機能を持つ製品の評価が高く、企業の規模に応じてニーズが二分化しつつある。

— レポート発刊のご案内 —

『2009年版中堅・中小企業のITアプリケーション利用実態と評価』

中堅・中小企業市場におけるITアプリケーションの動向を全国の中堅・中小の民間企業（年商5億円以上～500億円未満、1480社）の調査結果から詳細に分析した必携の一冊
 価格： 95,000円(税別) ※CD-ROM版/製本版のいずれかを選択可
 発刊日： 2009年10月26日

【主なレポート内容】

- ・ ITアプリケーションの提供形態（パッケージ、独自開発システム、ASP/SaaS）の現状と今後
- ・ ITアプリケーションパッケージのカテゴリ別利用シェア（社数ベースの導入シェア）
- ・ ITアプリケーションパッケージのカテゴリ別評価（製品に対する満足度を五段階で評価）
- ・ ITアプリケーションパッケージのカテゴリ別利用予定シェア（社数ベースの導入予定シェア）

対象となるITアプリケーションカテゴリ

「ERP」「生産管理システム」「財務管理システム」「販売管理/購買管理システム」
 「給与管理システム」「人事管理システム」「ワークフロー」「グループウェア」「CRM」
 「運用管理/資産管理」「クライアントPCセキュリティ」「CTI」「DWH/BI」「文書管理」
 「帳票」

当調査データに関するお問い合わせ

株式会社 ノークリサーチ 担当：岩上 由高
 東京都足立区千住1-4-1東京芸術センター1705
 TEL 03-5244-6691 FAX 03-5244-6692
 inform@norkresearch.co.jp
 www.norkresearch.co.jp

NORK RESEARCH